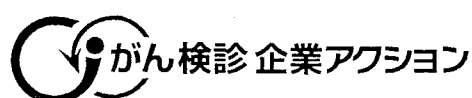


2009年度 事業総括



2010年3月31日

がん大国日本



国民の

2人に1人が“がん”になり、

3人に1人が“がん”で亡くなっています。

がん検診企業アクションは、

企業の大切な「人材」をがんによって失うリスクを軽減するために

従業員と家族の「がん検診受診」を推進していく国家プロジェクトです。



重点的に取り組むべき課題

- 1 放射線療法・化学療法の推進、これらを専門的に行う医師等の育成
- 2 治療の初期段階からの緩和ケアの実施
- 3 がん登録の推進

全体目標(10年以内)

- がんによる死亡者の減少(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)
- 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の向上

分野別施策及びその成果や達成度を計るための個別目標(平成23年度までに達成する個別目標)

1. がん医療

- ①放射線療法及び化学療法の推進並びに医療従事者の育成
②緩和ケア ③在宅医療 ④診療ガイドラインの作成 ⑤その他
- 全ての拠点病院において、放射線療法及び外来化学療法を実施【5年以内】
 - 全てのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得【10年以内(運用上5年以内)】

2. 医療機関の整備等

- 全ての2次医療圏において概ね1箇所程度拠点病院を設置【3年以内】
- 5大がんに関する地域連携クリティカルパスを整備【5年以内】

3. がん医療に関する相談支援及び情報提供

- 全ての2次医療圏において、相談支援センターを概ね1箇所以上整備【3年以内】

4. がん登録

- 院内がん登録を実施している医療機関を増加

5. がんの予防

- 未成年者の喫煙率を0%とする【3年以内】

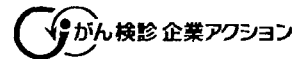
6. がんの早期発見

- がん検診の受診率について、50%以上とする【5年以内】

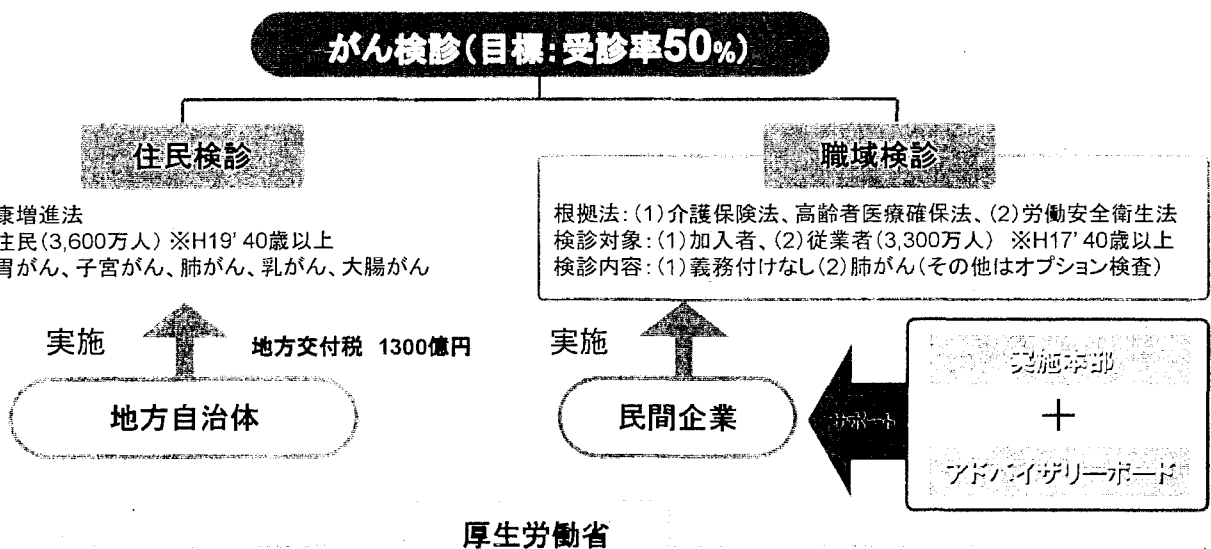
7. がん研究

- がん対策に資する研究をより一層推進

がん検診企業アクションの役割



職域におけるがん検診受診率向上を企業連携で推進していくことで、“がん”と前向きに取り組む社会気運を醸成。企業が率先して「がん検診受診」の大切さを呼びかけることにより、受診率50%以上をめざします。



【市町村検診向け経費】

- ・女性特有のがん検診推進事業費補助金
- ・がん検診受診促進企業連携委託費

【職域検診向け経費】

- ・がん検診受診率向上企業連携推進事業
- 【がん検診精度管理】・マンモグラフィ検診従事者研修 等

厚生労働省

がん検診50%推進本部

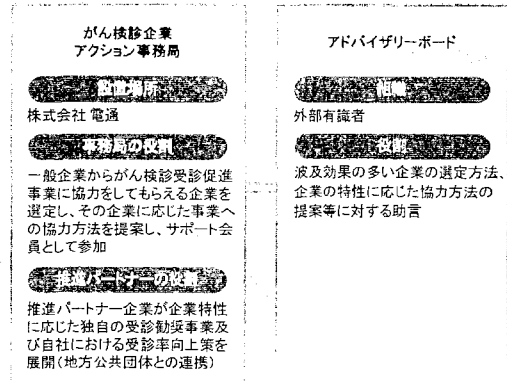


- 本部長：厚生労働大臣
- 本部長代理：厚生労働副大臣
- 副本部長：健康局長
- 本部長：医政局長
- 労働基準局長
- 雇用均等・児童家庭局長
- 保健局長
- 事務局長：大臣官房審議官（がん対策担当）
- 副事務局長：健康局総務課がん対策推進室長
- 事務局：健康局総務課がん対策推進室



- がん検診受診率向上に係る施策の全体進行管理及び全体調整等
- 集中キャンペーン及び記念大会の実施

がん検診企業アクション がん検診受診促進企業連携実施本部



地方公共団体



- 事務局の設置（既存の都道府県がん対策推進協議会などを活用可）



- がん検診受診率向上に係る施策の全体進行管理及び全体調整等
- 集中キャンペーン及び記念大会の実施

関係団体等

- 国立がんセンターがん対策情報センター
 - かかりつけ医を通じたがん検診の受診勧奨の方策について検討
 - 地方公共団体に対する精度管理の支援
- (財)日本対がん協会（ピンクリボン等）
 - がん（検診）に関する正しい知識の普及・相談の実施
- がん診療連携拠点病院（平成21年4月現在：375病院）
 - 相談支援センター等を活用した受診勧奨
 - 2次医療圏内の普及啓発事業の展開

アドバイザーボードメンバー

医療関係者・有職者によるアドバイザーボードは、実施本部が効果的・効率的に事業を推進するうえで有用な助言・提言等を行う組織。

中川 恵一	東京大学医学部附属病院准教授／緩和ケア診療部長、厚生労働省 がんに関する普及啓発懇談会座長
-------	---

今村 聡	社団法人 日本医師会 常任理事	椎名 正樹	健康保険組合連合会 理事
塩見 知司	財団法人 日本対がん協会 理事・事務局長	近 咲子	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコンエンドサージェリージャパンプレストケアディレクター
福吉 潤	株式会社 キャンサースキャン 代表取締役	菊地 克彦	社団法人 日本放射線技師会 常務理事
岩切 隆司	がん対策政策研究者	高橋 裕	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 広報部長
岡本 昌也	富士フイルムメディカル株式会社 がん検診プロジェクト担当	山岡 正雄	NPO法人プレイブサークル運営委員会 理事

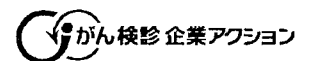
推進パートナー登録企業・団体



平成22年3月31日現在 50音順／順不同

- 株式会社ACCESS
- 株式会社朝日新聞社
- 株式会社アコーディア・ゴルフ
- アストラゼネカ株式会社
- アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
- 株式会社イーウェル
- 株式会社イトーヨーカ堂
- 栄研化学株式会社
- エイボン・プロダクツ株式会社
- 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
- 大塚製薬株式会社
- オリックスグループ健康保険組合
- オリンパスメディカルシステムズ株式会社
- 株式会社カイゲン
- カルビー株式会社
- 株式会社京都銀行
- 公明党
- 株式会社サニーサイドアップ
- 株式会社サンケイリビング新聞社
- 株式会社三笑堂
- 静新SBSグループ
- JALリゾート シーホークホテル福岡
- ジョンソン・エンド・ジョンソングループ健康保険組合
- 株式会社スポーツニッポン新聞社
- セコム損害保険株式会社
- 株式会社千趣会
- 総合警備保障株式会社
- 第一生命保険相互会社
- 株式会社大和証券グループ本社
- 大鵬薬品工業株式会社
- 中外製薬株式会社
- 株式会社ツムラ
- テルモ株式会社
- 株式会社テレビ朝日

推進パートナー企業・団体



- 株式会社電通
- 東京海上日動あんしん生命保険株式会社
- 東京海上日動火災保険株式会社
- 株式会社東京スポーツ新聞社
- 東京都報道事業健康保険組合
- 株式会社東京放送ホールディングス
- トステム健康保険組合
- 株式会社栃木サッカークラブ
- 日本新薬健康保険組合
- 日本テレビ放送網株式会社
- 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
- 社団法人日本放射線技師会
- ノバルティスファーマ株式会社
- 株式会社ハイメディック
- 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
- ファイザー株式会社
- フコクしんらい生命保険株式会社
- 株式会社フジテレビジョン
- 富士フイルム株式会社
- 富士フイルムメディカル株式会社
- ブリストル・マイヤーズ株式会社
- 株式会社毎日新聞社
- 株式会社メディネット
- 株式会社読売新聞東京本社
- リコーリース株式会社
- リゾートトラスト株式会社
- 株式会社リビングくらしHOW研究所
- 株式会社リビングプロシード
- 株式会社ローソン
- 株式会社ワコールホールディングス

推進パートナー企業・団体登録数：65社 総従業員数：約36万人

1 推進パートナー企業・団体数と従業員数の拡大

2 がん検診受診を啓発するコンテンツ制作と情報発信の推進

- 啓発ツールの作成
- マスコミへの情報提供によるパブリシティ効果の向上
- 推進パートナー企業連携による情報の共有

3 がん検診受診の現状把握と課題の整理

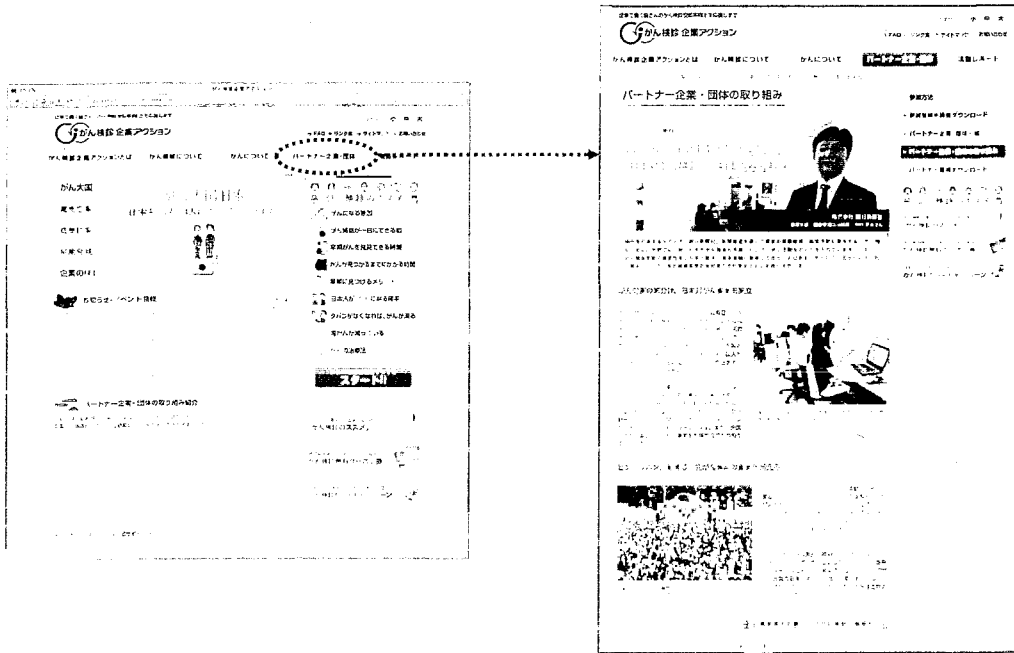
がん検診企業アクション 2009年度実績

	2009年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2010年1月	2月	3月
定例会議	7.30(水)	8.17(月)	9.16(水)	10.21(水)	11.26(木)	12.16(水)	1.19(火)	2.24(水)	
その他					記者説明会 12.9(水)			全国地方新聞社支社長意見交換会 1.18(月)	
パートナー会議・パートナーフォーラム							パートナー会議 2.23(火)	パートナーフォーラム 3.24(水)	
パートナー企業登録			1件	3件 2件 3件	2件 1件 2件	6件 1件 2件	5件 5件 4件 2件	2件 3件 6件 4件	1件 1件 3件

【公式サイト】 <http://gankenshin50.go.jp>

株式会社朝日新聞社 様

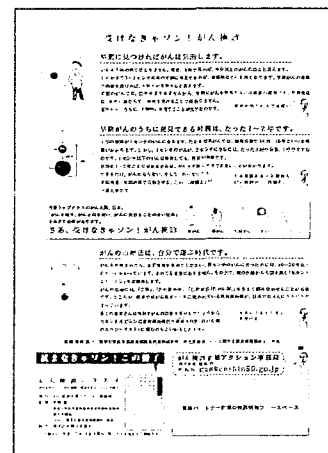
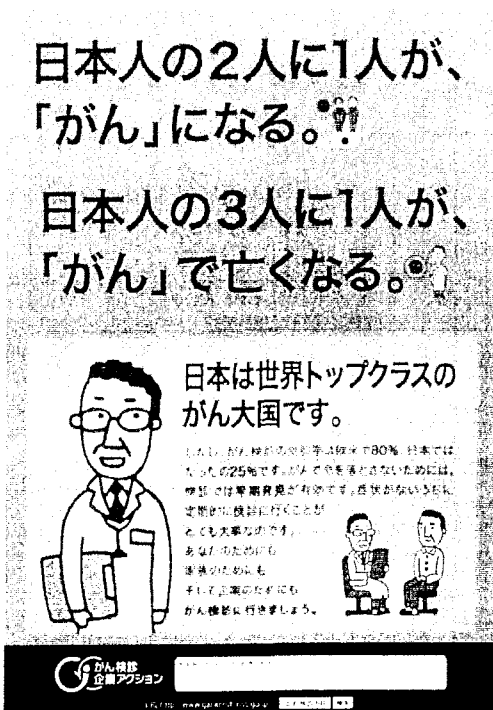
がん検診企業アクション公式サイト内『パートナー企業・団体の取り組み』にて
社内の取り組みの様子を紹介



推進パートナーへ提供する啓発ツール

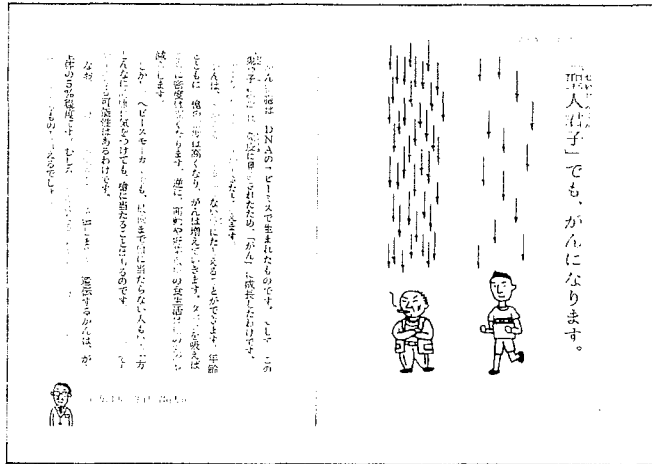
【ポスター】B3サイズ

【チラシ】A4サイズ



【がん検診のススメ】

企業規模に応じて一定部数無料配布(文庫サイズ/56 page)



発行:がん検診企業アクション事務局

監修:中川恵一

東京大学医学部附属病院放射線科准教授/

厚生労働省「がんに関する普及啓発懇談会」座長

制作:株式会社朝日出版社

推進パートナーの自主的な啓発活動(新聞)



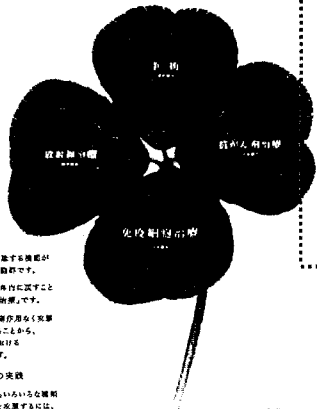
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 様
2009年11月11日(水) 毎日新聞



がん治療

再発、転移を防ぐために。
進行がんに負けないために。

【早期がん治療の新たな選択法「免疫細胞治療」】
人間の体には、がん細胞などの身体にとって有害な病原体を排除する機能が備わっており、その中心を築くのが免疫細胞である免疫系です。
この免疫細胞を、体外で活性化・増殖・増強し、再び体内に戻すことにより、がん細胞を攻撃する効果が「免疫細胞治療」です。
がんやがんの再発、転移を防ぐために、免疫細胞治療は、従来の治療法（手術・放射線療法）と併用することで、がんの再発・転移を抑制する効果が期待されています。がんの再発・転移を抑制する効果が期待されています。がんの再発・転移を抑制する効果が期待されています。
また、がんの再発・転移を抑制する効果が期待されています。がんの再発・転移を抑制する効果が期待されています。がんの再発・転移を抑制する効果が期待されています。



株式会社メディネット 様
2010年1月10日(日) 朝日新聞



Emerging Bio-medical Technology
MEDI-NET

www.medinet-inc.co.jp/san-t
0120-360-285

第一生命保険相互会社 様

読まなきゃヤン、がん検診
受けなきゃヤン、がん検診

がん検診のススメ

2人に1人ががんになる

一生のパートナー 第一生命

2011年度までに国民のがん検診受診率を50%に引き上げるため(現行約35%)、国家プロジェクトとして「がん検診 企業アクション」(厚生労働省の委託事業)が発足しました。地域住民の検診率アップと併せて、企業にもがん検診率の向上に取り組みをいただきたいと思います。がんを知り、がんに向き合い、がんを怖れない社会をめざして、この冊子が、すべての国民の皆さまの手に届くことを願っています。

小冊子に
自社のロゴを入れて配布